

■ はじめに

エクセル版の写真台帳作成ソフトです。

■ 作者ホームページ及び連絡先

ホームページ : <http://dbbswins.web5.jp/>

メールアドレス : dbbs.info@ymail.plala.or.jp

作者: 双 汐

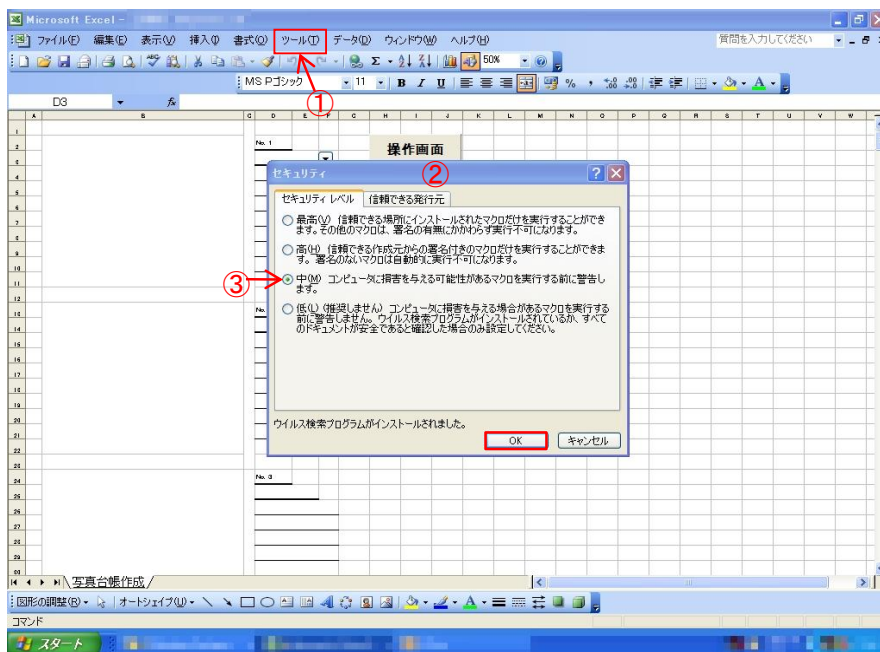
■ 動作環境

対応OS : Windows XP 、Windows Vista （日本語版）

必要ソフト : Excel2003、Excel2007のどれか

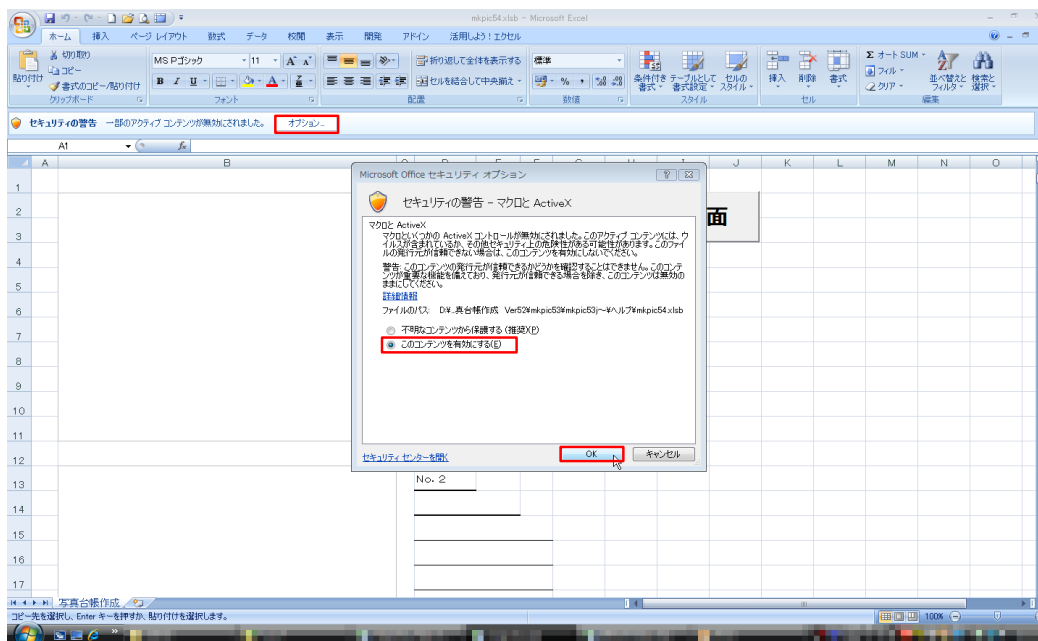
■ 使用前の設定（Windows XPの場合）

メニューバーの①ツール(T)→マクロ(M)→セキュリティ(S)で②の画面が開きます
セキュリティレベルを③中(M)にしてください
写真台帳作成をマクロを有効にして、起動してください

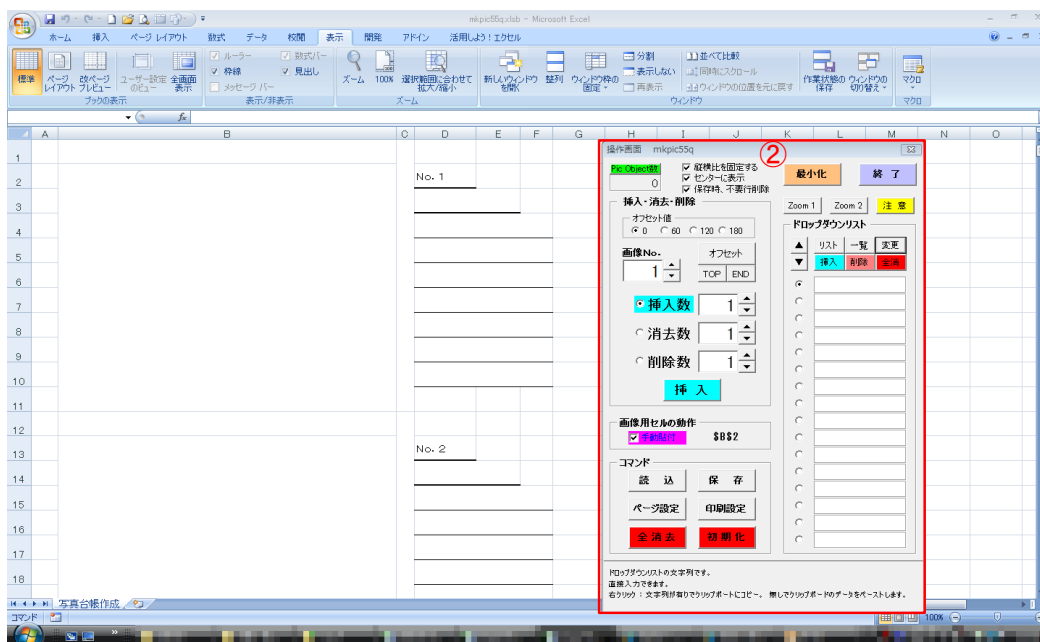
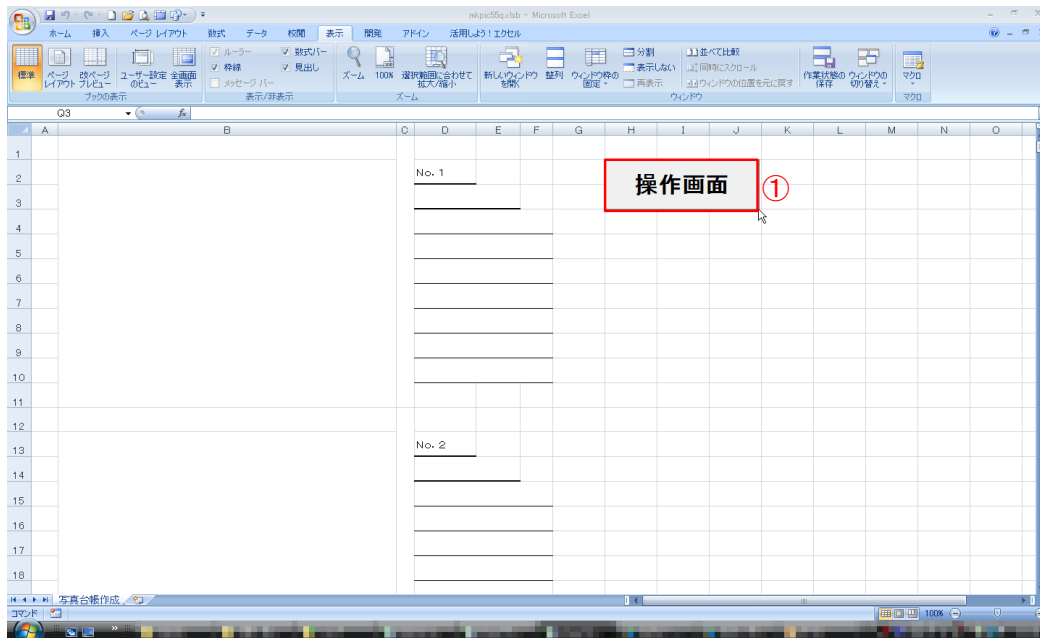


■ 使用前の設定（Windows Vistaの場合）

写真台帳作成のファイルを開くと、セキュリティの警告が表示されます。
(マクロファイルの為)
オプションを左クリックします。
セキュリティの警告ーマクロとActiveXの画面が開いたら、このコンテンツを有効にするを
選択しOKボタンを左クリックします。



■ マクロの起動



- ① 使用前の設定後、操作画面ボタンを左クリックで②の画面を表示します。
- ② 操作画面です。

■ 機能説明

○画像関連

- ・ 自動貼付
クリップボードにコピーされた画像を、画像用セルをクリックするだけで自動取り込み出来ます。
- ・ 手動貼付
画像用セルをクリックして、ダイアログボックスを開きファイルを選択して貼り付け出来ます。
- ・ 画像の縦横比を固定又は非固定にして、画像用セルに貼り付け出来ます。
尚、縦横比固定の場合は画像用セルのセンター合わせ又は左上隅合わせが出来ます。

○文字関連

- ・ ドロップダウンリストを簡単に設定出来ます。
- ・ ドロップダウンリストを保存及び読込が出来ます。(3件まで設定可。)
- ・ 写真Noを1～60、61～120、121～180、181～240まで設定出来ます。

○画像及び文字共通

- ・ 任意の写真No位置に空白データ(写真及び文字列。)を簡単に挿入出来ます。
(指定写真No位置以降のデータを繰り下げ。)
- ・ 任意の写真No位置のデータを指定数消去出来ます。
- ・ 任意の写真No位置のデータを削除出来ます。(削除データ以降のデータを繰り上げ。)

○その他

- ・ アクティブウィンドウのズーム倍率を、記憶した倍率へ簡単に変更出来ます。
- ・ データ(画像及び文字列)を全て消去出来ます。
- ・ 写真台帳の初期化が出来ます。(ダウンロード時の状態。)
- ・ ページ設定の保存及び保存した状態に設定出来ます。
- ・ 作成した写真台帳の任意のページを印刷出来ます。
- ・ 作成した写真台帳をマクロ無しの別ブックで保存出来ます。
- ・ 写真台帳作成ソフトで、作成保存したブックを読み込んで編集出来ます。

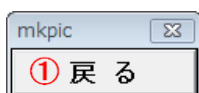
■ 画面説明 (操作画面)

The screenshot shows the 'mkpic55q' operation screen. It features a top bar with '操作画面' and 'mkpic55q'. Below this, there are several sections: a top status area with checkboxes for aspect ratio and centering, a '挿入・消去・削除' (Insert/Delete/Remove) section with a 'Pic Object数' (Pic Object Count) field and a '挿入' (Insert) button, a 'ドロップダウンリスト' (Dropdown List) with '挿入' (Insert), '削除' (Delete), and '全消' (All Clear) buttons, and a 'コマンド' (Command) section with buttons for '読込' (Load), '保存' (Save), 'ページ設定' (Page Setup), '印刷設定' (Print Setup), '全消去' (All Clear), and '初期化' (Initialize). A '注意' (Note) button is also present. The bottom of the screen has a green circle with the number 2.

- ① Pic Object数を左クリックで、写真台帳作成シートに取り込んだ画像の数を①に表示します。
マクロ上で貼付・消去・削除した場合は、自動で再計算します。
- ② チェックon時: 画像を画像用セルに貼り付ける時に、元画像の縦横比を保持します。
チェックoff時: 画像を画像用セルに貼り付ける時の縦横比を画像用セルの比率(約1.33)にします。
- ③ 縦横比を固定する がチェックon時、有効になります。
画像の中心を画像用セルの中心と合わせます。
- ④ チェックon時: ⑤の保存時、画像及び文字データの無いページを削除して保存します。
チェックoff時: ⑤の保存時、画像及び文字データの有無に関わらず、全ページ(20ページ)を保存します。
- ⑤ 写真Noの最初のNoを設定します。最初のNoは、オフセット値+1です。
オフセット値を選択し、⑥のボタンを左クリックで写真台帳作成シートに反映されます。
- ⑥ 左クリックで、選択されているオフセット値を写真Noに反映させます。
- ⑦ 左クリック: 写真台帳作成シートで、画面の上段に表示する画像Noを1+オフセット値にします。
- ⑧ 左クリック: 写真台帳作成シートで、画面の上段に表示する画像Noを最後の画像にします。
右クリック: 写真台帳作成シートで、画面の上段に表示する画像Noを60+オフセット値にします。
- ⑨ データの挿入・消去・削除の操作時の対象となる写真Noを表示します。
直接編集も出来ます。
- ⑩ 左クリックで、写真Noを操作出来ます。
操作出来る範囲は、1~60、61~120、121~180、181~240の範囲です。
- ⑪ 選択時、写真Noの位置に空白のデータを⑫で表示している数分挿入します。
- ⑫ 挿入数を設定します。
⑬のボタンを左クリックで操作するか、直接編集も出来ます。
1~10の範囲で設定出来ます。
尚、写真No+挿入数が60+オフセット値の写真Noを超える操作は出来ません。
- ⑬ 左クリックで、挿入数を変更出来ます。
- ⑭ 選択時、写真Noの位置から消去数の分だけデータを消去します。
- ⑮ 消去数を設定します。
⑯のボタンを左クリックで操作するか、直接編集も出来ます。
1~60の範囲で設定出来ます。
写真No+消去数が最後の写真Noを超える分は、無視されます。
- ⑯ 左クリックで、消去数を変更出来ます。
- ⑰ 選択時、写真Noの位置から削除数の分だけデータを削除します。

- ⑱ 削除数を設定します。
 ⑲のボタンを左クリックで操作するか、直接編集も出来ます。
 1～60の範囲で設定出来ます。
 写真No+削除数が60+オフセット値の写真Noを超える分は無視されます。
 削除範囲以降の有るデータは、繰り上げされます。
- ⑳ 左クリックで、挿入・消去・削除操作を実行します。
- ① チェックon時: 手動貼付。
 画像用セルをクリックすると、ダイアログボックスを開きます。
 (マクロ起動状態で、画像用セルが非選択状態から選択状態になるイベントで動作します。)
 画像ファイルを選択し開くボタンを左クリックで、画像用セルに自動で貼り付け出来ます。
 (サイズは自動調整。)
 チェックoff時: 自動貼付。
 画像用セルをクリックすると、クリップボードにコピーされている画像を画像用セルに貼り付けます。
 (マクロ起動状態で、画像用セルが非選択状態から選択状態になるイベントで動作します。)
- ② 選択されている範囲の画像用セルのアドレスを表示します。
 選択したい画像用セルのある行のA～F列の任意のセルを選択すると変更出来ます。
 マウスポインタをこの上に置けば、表示中のアドレスの印刷ページを簡易説明エリアに表示します。
- ③ 写真台帳作成ソフトで作成保存したブックを、写真台帳作成ソフトに読み込みます。
 読み込みするブックに複数の写真台帳作成ソフトで作成したシートが存在した場合、
 シートを選択して読み込む事が出来ます。
 読み込みしたデータを編集出来ます。
- ④ 写真台帳作成ソフトで作成したデータを、マクロ無しのブックで保存します。
- ⑤ 左クリックで、記憶しているページ設定を写真台帳作成シート及び写真シートに反映させます。
 右クリックで、現在の写真台帳作成シートのページ設定を記憶します。
- ⑥ 左クリックで、印刷設定画面を表示します。
 印刷したいページを選択してください。
 選択後、印刷ボタンで印刷プレビュー画面を表示します。
- ⑦ 左クリックで、写真台帳作成シート全ての画像及び文字列を消去します。
- ⑧ 左クリックで、ダウンロードした時点の状態に戻します。
- ⑨ 左クリックで、操作画面を閉じ最小化画面(小さな画面)を表示します。
 (最小化画面の戻るボタンを左クリックで、操作画面を表示します。)
- ⑩ マクロを終了します。
 フォームの×印では終了しません。
- ⑪ 左クリックで、記憶したズーム倍率をアクティブウインドウに反映します。
 右クリックで、アクティブウインドウのズーム倍率を記憶します。
- ⑫ 左クリックで、選択してある⑳の選択文字列の位置を上又は下の文字列と入れ替えます。
 文字列の選択状態は、⑲のオプションボタンの選択で判断します。
- ⑬ 左クリックで、⑳の文字列リストを写真台帳作成シートのドロップダウンリストに設定します。
 罫線のあるセルに設定されますので、セルを選択で文字入力をドロップダウンリストから
 選択出来ます。
 バックカラーが緑色の場合: 写真台帳作成シートにドロップダウンリストが設定されている状態。
 バックカラーが灰色の場合: 写真台帳作成シートのドロップダウンリストが解除されている状態。
- ⑭ 左クリックで、ドロップダウンリスト一覧画面を開きます。
 ⑳のドロップダウンリストのデータをドロップダウンリスト一覧画面へ登録出来ます。)
 (ドロップダウンリストを3件まで登録出来ます。)
- ⑮ 左クリックで、ドロップダウンリストを確定します。
 ドロップダウンリストに変更があった場合、バックカラーが黄色になります。
 左クリックで、確定後灰色になります。 変更を確定した場合、⑬の設定を解除します。
- ⑯ 左クリックで、選択してある⑳の選択文字列の位置に、空の文字列を挿入します。
 選択文字列以降の文字列を繰り下げします。
- ⑰ 左クリックで、選択してある⑳の選択文字列を削除します。
 選択文字列以降の文字列を繰り上げします。
- ⑱ 左クリックで、ドロップダウンリストの全文字列を消去します。
- ⑲ 左クリックで、選択する文字列を指定します。
- ㉑ ドロップダウンリストの文字列です。
 フォーカスを取得すると、文字列左の⑲を選択します。
- ① 左クリックで、注意画面を表示します。(操作上の注意事項)
- ② 簡易説明エリア。
 マウスポインタのある箇所の説明を表示します。

■ 画面説明(最小化画面)



- ① 左クリックで、最小化画面を閉じ操作画面を開きます。

■ 画面説明(ドロップダウンリスト一覧)

ドロップダウンリスト一覧

リスト1

① 全消去 ② 変更

⑤

リスト転送 リスト読込

③ ④

リスト2

① 全消去 ② 変更

⑤

リスト転送 リスト読込

③ ④

リスト3

① 全消去 ② 変更

⑤

リスト転送 リスト読込

③ ④

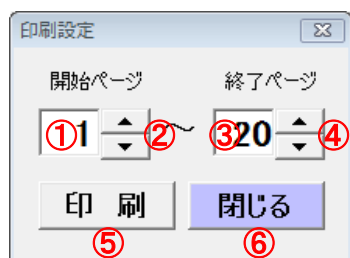
閉じる

⑥

- ① 左クリックで、そのグループ(リスト1、リスト2、リスト3)の⑤の文字列を全消去します。
- ② 左クリックで、⑤の文字列を保存します。
⑤の文字列に変更があった場合バックカラーが黄色になります。
左クリックで、保存後灰色になります。
- ③ ⑤のドロップダウンリストを操作画面のドロップダウンリストへ転送します。
- ④ 操作画面のドロップダウンリストを⑤のドロップダウンリストへ転送します。
- ⑤ ドロップダウンリストです。
直接編集も出来ます。
- ⑥ ドロップダウンリスト選択画面を閉じます。
フォームの×印では閉じません。

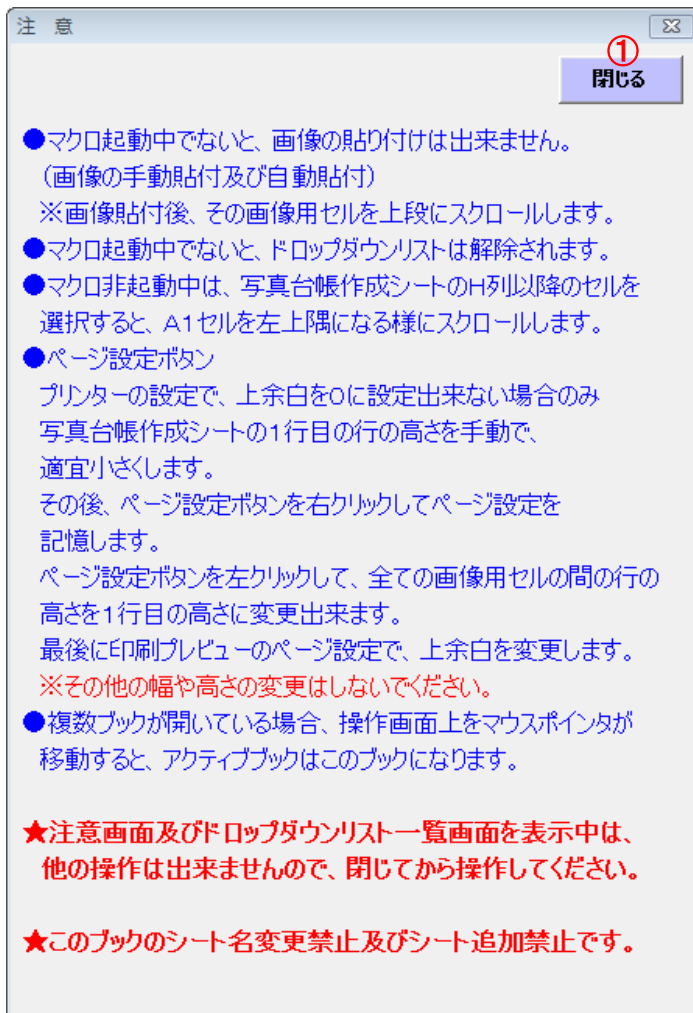
※ モーダル表示の為、ドロップダウンリスト一覧画面を閉じないと他の操作は出来ません。

■ 画面説明(印刷設定画面)



- ① 印刷の開始ページを表示します。(写真台帳作成シートを印刷します。)
- ② のボタンで変更します。直接編集は出来ません。
- ② 左クリックで、印刷開始ページを変更します。
- ③ 印刷の終了ページを表示します。
- ④ のボタンで変更します。直接編集は出来ません。
- ⑤ 左クリックで、操作画面を閉じ最小化画面にして印刷プレビュー画面を表示します。
- ⑥ 印刷設定画面を閉じます。
フォームの×印では閉じません。

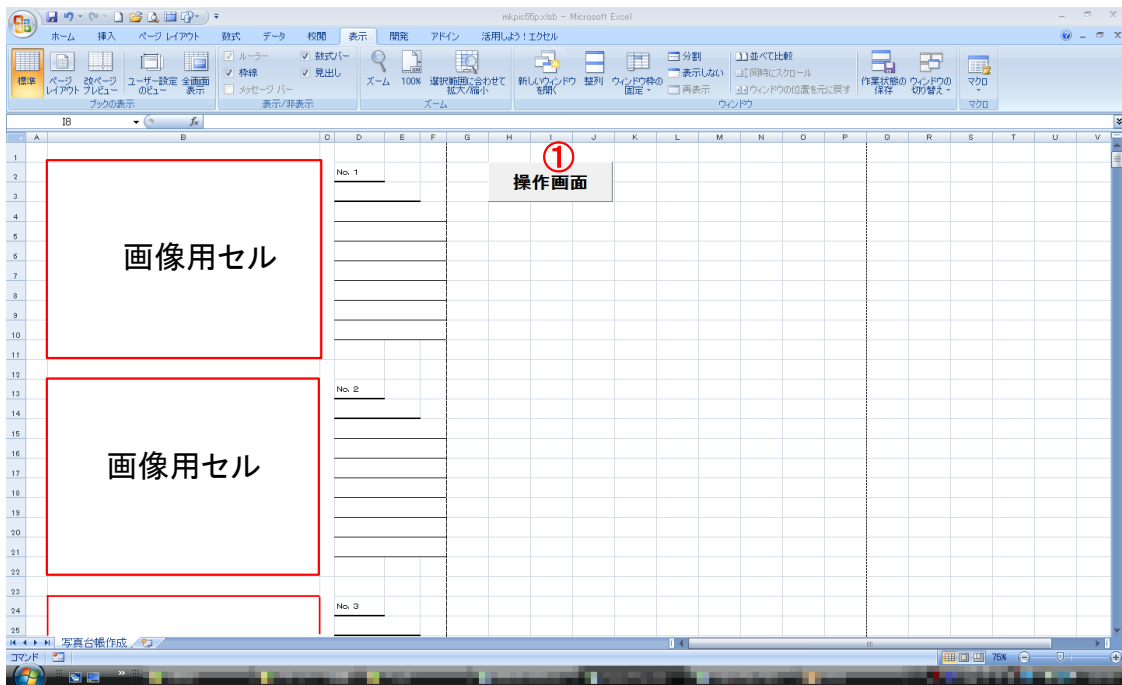
■ 画面説明(注意画面)



- ① 注意画面を閉じます。
フォームの×印では閉じません。

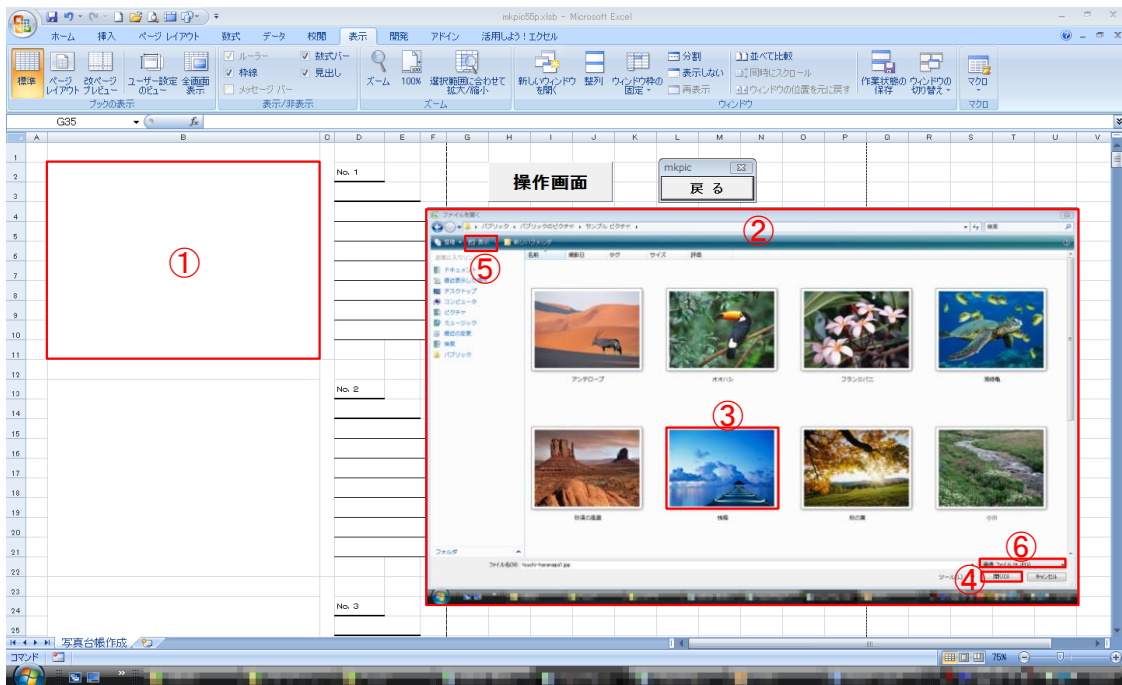
※ モーダル表示の為、注意画面を閉じないと他の操作は
出来ません。

■ 画面説明(シート画面)

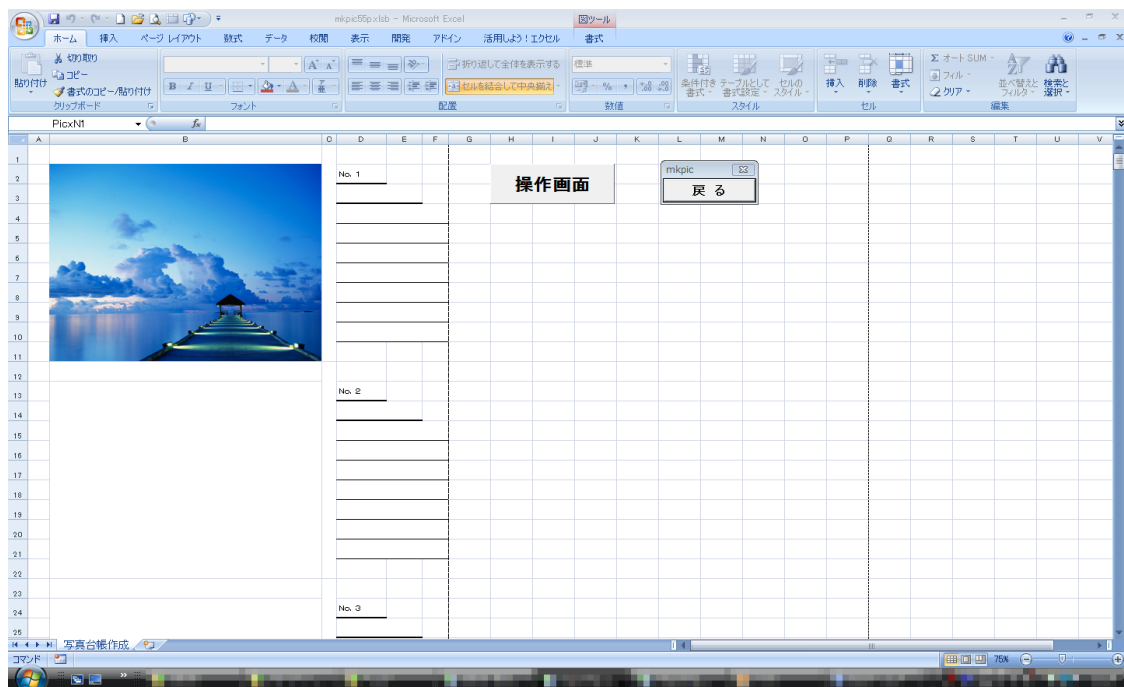


- ① 左クリックで、マクロを起動します。
マクロ未起動状態だと、画像用セルに画像を貼り付け出来ません。
(自動貼付と手動貼り付けの両方)

* 画像用セル:B列の赤枠のセル。
(説明上赤枠にしてあります。)



- ① 画像用セルを非選択から選択状態になった時点で、②のダイアログボックスを開きます。
(手動貼付の場合)
- ② ファイルを開くダイアログボックス
- ③ 貼り付けたい、画像をクリックして選択します。
- ④ 開くボタンを左クリックで、ダイアログボックスを呼び出した画像用セルに指定方式で貼り付けます。
(指定方式: 画面説明(操作画面) ②・③参照)
- ⑤ 表示ボタンを左クリックで、ダイアログボックス内のアイコン画像の大きさを変更出来ます。
- ⑥ 表示する画像の拡張子の初期値は、JPGです。全ての画像の拡張子を表示する場合は
ここを左クリックして、全てのファイルを選択してください。



■ ページ設定(初期値) (初期化ボタン左クリックで初期値に戻ります)

ページ設定

ページ 余白 ヘッダー/フッター シート

印刷の向き

☒ 縦(T) ☐ 横(L)

拡大縮小印刷

☒ 拡大/縮小(A): 100 %

☐ 次のページ数に合わせて印刷(E): 横 1 × 縦 1

用紙サイズ(Z): A4 (210 x 297 mm)

印刷品質(Q): 300 dpi

先頭ページ番号(R): 自動

オプション(O)...

OK キャンセル

ページ設定

ページ 余白 ヘッダー/フッター シート

上(T): 0 ①

ヘッダー(A): 13

左(L): 25

右(R): 05

下(B): 05

フッター(F): 13

ページ中央

☐ 水平(Z)

☐ 垂直(Y)

オプション(O)...

OK キャンセル

① プリンターの設定で、上余白を0に設定出来ない場合のみ写真台帳作成シートの1行目の行の高さを手動で、適宜小さくします。その後、ページ設定ボタンを右クリックしてページ設定を記憶します。ページ設定ボタンを左クリックして、全ての画像用セルの間の行の高さを1行目の高さに変更出来ます。最後に印刷プレビューのページ設定で、上余白を変更します。

ページ設定

ページ 余白 ヘッダー/フッター シート

ヘッダー(A): (指定しない)

ヘッダーの編集(C)...

フッターの編集(U)...

フッター(F): (指定しない)

☐ 奇数/偶数ページ別指定(D)

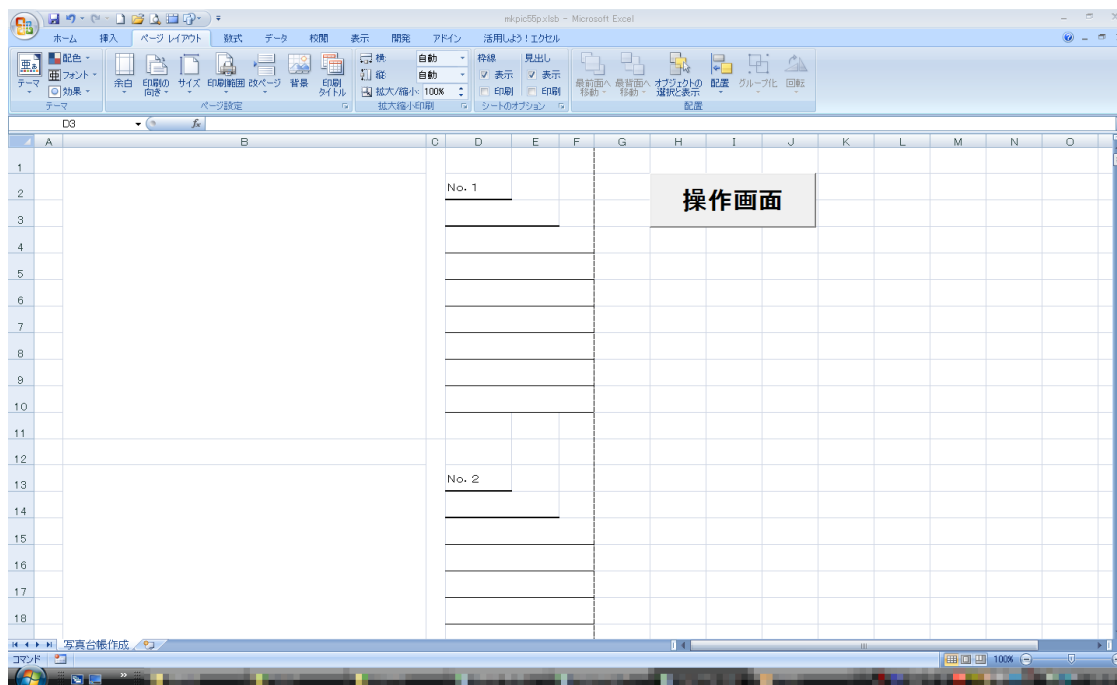
☐ 先頭ページのみ別指定(I)

☒ ドキュメントに合わせて拡大/縮小(L)

☒ ページ余白に合わせて配置(M)

オプション(O)...

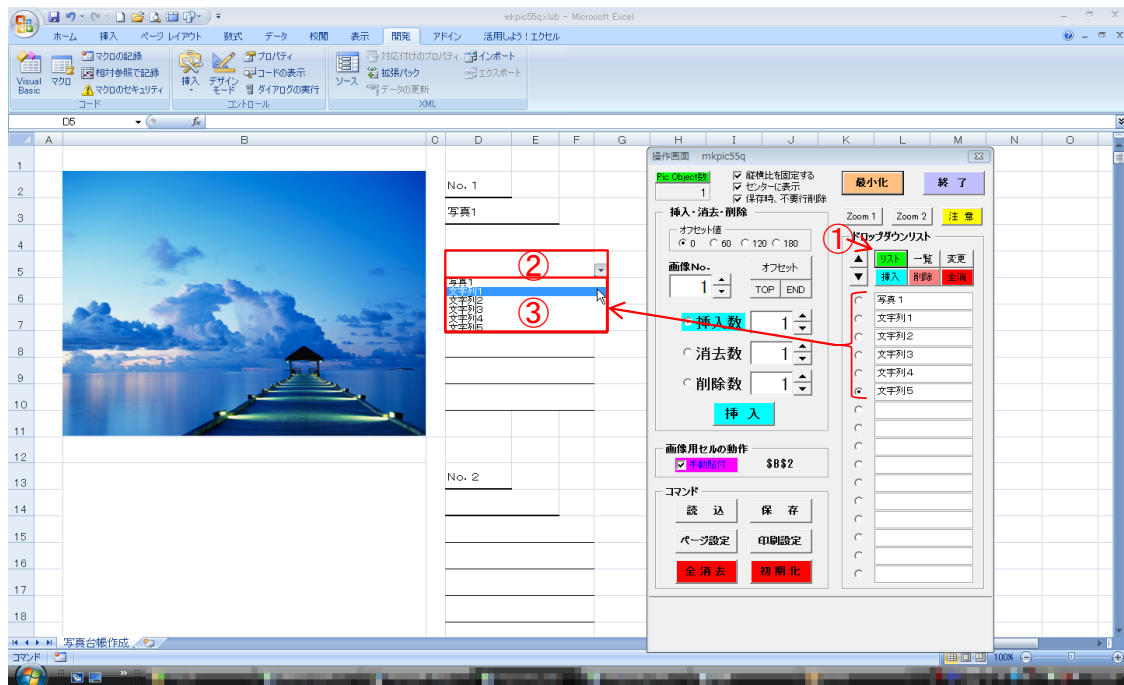
OK キャンセル



1行目の行の高さ :26
 2～11行目の行の高さ:26. 5

A列の幅 :4
 B列の幅 :57. 75
 C列の幅 :2. 5
 D列の幅 :10
 E列の幅 :7
 F列の幅 :5

■ 写真台帳作成シートのドロップダウンリスト



- ① リストボタンを左クリックで、操作画面のドロップダウンリストを写真台帳作成シートにドロップダウンリストを反映させます。
- ② Noのあるセル以外の罫線のあるセルを選択すると、ドロップダウンリスト表示用の▼ボタンが表示されます。▼ボタンを左クリックすると、③のドロップダウンリストを表示します。目的の文字列をクリックすると、②のセルへ選択した文字列を代入します。
- ③ 写真台帳作成シートのドロップダウンリストです。